

公表

児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名	チャイルドウィッシュちりゅう		公表日		2025 年 2 月 5 日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	6		・年齢に幅があることもあり、遊び方次第では狭かったり危なかったり感じることもある。 ・利用スペースが狭い。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	3	・配置は満たしているが、十分とは言えない。	・日によって人手の偏りが感じる。 ・受け入れ時に職員が不足していると感じるときがある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	4		・視覚支援の充実を図る必要あり。(スケジュール表の掲示、カレンダー、片付け方法など) ・建物が元々水道関係の建物で、少し入り組んだ造りになっている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	1	・毎日掃除はしているので、清潔さは保っている。網戸破れなどが少し気になる。	・空間的にせまい。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11		・落ち着かない場合は、別室(クールダウン)の部屋で落ち着いている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	2		・策定はしているが、全スタッフ参画しているという訳ではない。 ・基本的に報連相がなく、知らないと思うことがある。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11		・ミーティング等で周知、必要に応じて改善に向けての取り組みをしている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	1	・定期的に面談を実施している。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	4		・実施できていない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11		・研修を受ける機会があり、支援の質の向上やスキルアップができるようにはなっている。	
適切な支援の	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	1		・まだ作成、公表されていない。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	11		・計画策定時には、アセスメントを行いニーズの把握をし、計画に反映させている。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11			・今後、標準化させたアセスメント用紙を使用していく必要はある。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	1		・チームで行っているかは分からない。

提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11		・半期で計画をし、様々な経験や体験が積めるようにしている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	11		・個別の特性に応じて活動内容を検討、変更している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	1	・ミーティングで情報共有を行っている。	・役割分担については、あまりやっていない。 ・グループラインで共有しているが、支援の内容や分担当までは打ち合わせてきていない。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	3		・送迎後の時間確保ができないので、翌朝のミーティングで情報共有している。 ・支援終了後はしていない。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	1	・日々支援記録を取り、気になる点や改善点はその都度話し合っている。	・支援の検証までは至っていない。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11		・更新のタイミングで随時モニタリングを実施している。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11		・必要に応じて会議を開き、連絡できる体制はある。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11		・その子の特性を把握し、必要に応じて他事業所への移行を踏まえての話し合いをしている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	2	・送迎時に連携を図っている。	・情報共有の場がない。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	8	3	・研修へ参加したり、ケース会議にてお子さんの様子を共有している。	・スーパーバイズや助言を受ける機会はまだ少ない。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	8		・地域交流や保育園、幼稚園との交流はない。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11		・支援記録、送迎時やLINE、電話等で情報共有を行っている。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	6		・保護者との交流も少ない。 ・機会をあまり設けていない。 ・コロナ渦以降実施できていない。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	1	・契約時に説明しいつでも閲覧できるようになっている。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11		・モニタリングやアセスメントを実施する際に希望する支援の確認をしている。		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	11		・同意は得ている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	2		・機会はあるものの、活用されていない。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	7		・交流の機会はない。 ・コロナ禍以降実施できていないので、職員間で話し合っていきたいと感じる。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11		・苦情解決の仕組みはあり、出てきた際には迅速に対応している。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	11		・日々の様子やイベントの様子をインスタグラムやブログにて配信している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11		・SNSに掲載する際には特に顔を隠す、名前を伏せる、体操服が特定できないようにするなどの配慮をしている。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	1	・母国語で訳したものを伝える、ひらがななどで特性に応じて対応している。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	9		・地域交流はあまりない。 ・事業所内で完結してしまうことが多く、お買い物体験等で地域のお店を訪れ、交流する機会を設けている。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	1	・研修には参加し、議事録や訓練も行っている。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	1	・定期的に訓練を実施している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11		・契約時に確認している。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11		・アレルギーについては、同意書を得ている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	1		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	1		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11			・ヒヤリハットについては、周知検討はできていない。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11		・研修や委員会等の開催、実施。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	11				

公表

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名 チャイルドウィッシュちりゅう

公表日 2025年 2月 5日

利用児童数

15

回収数

12

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	4		1		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6	3		3	・退職が続き、不安に感じます。	・職員の定着を図れるよう、就業環境や条件の改善に努めています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7	2	1	2	・現場を見られていない。	・いつでも見に来て頂ければ、案内させていただきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	7	2	1	2		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6	3	1	2	・言語聴覚士の方がいたら心強く思う。 ・言語聴覚士の方が辞められ、その後どうなるか知りたい。	・引き続き、人員確保のための求人活動を継続していきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7	3		2		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	2	1	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	3		2		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1	5	3	・チャイルド内の子どもとの交流に本人は満足そうであり、交流を広げなくても今のところは良さそう。	・実際、事業所外の子どもと交流する機会はあまりないので、今後スタッフ間で検討していきたいと思います。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	2		1		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11			1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	1	3	5		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	9	2		1		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	1	1			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8	4				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	1	6	4	・来年から特別支援学校に通い始めるにあたり、先輩の保護者にアドバイスを聞くような場があると嬉しい。	・現在スタッフ間でどのように再開させていくか検討しているところです。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	2		3	・相談したことがない。	・送迎時や電話、LINEなど相談したいことがございましたらお気軽にご相談ください。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	1				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10		1	1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	1		1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	2	1	4		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	1	1	7		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5	3		4		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	1		3		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11	1				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11			1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	7	4	1			